

TOPICS
3(仮称)ペガサス福泉中央こども園
保育教諭・保育士、募集中インクルーシブ保育のこども園。
新しい保育の可能性をあなたも一緒に！

令和4年4月開園予定の(仮称)ペガサス福泉中央こども園は、社会福祉法人風の馬の新しい事業。インクルーシブ保育(医療的ケア児と健常児がともに学ぶ保育)形式の幼保連携型認定こども園です。現在はオープンに向け、保育教諭と保育士のオンラインによる就職説明会も始まりましました。参加者からは、ペガサスが積極的に医療的ケア児の保育に取り組む熱意、ペガサスグループ運営事業所として、働く職員の健康、ワークライフバランスへの配慮などに対して、大きな関心と反応をいただいています。

令和3年9月以来も、オンライン説明会を開催予定。これまでと違う保育の実現をめざし、新しい仲間の参加を心からお待ちしています。

お問い合わせ先: TEL 072-262-3000 古谷
E-mail kazenouma@axel.ocn.ne.jp

オンライン説明会お申し込みはこちらから▶

先輩保育士
インタビュー動画TOPICS
4(仮称)ペガサス福泉中央こども園
障害児通所支援事業所 職員募集中子ども一人ひとりを大切に、
子ども視点に立って、適切に対応します。

(仮称)ペガサス福泉中央こども園の併設事業所として、重症心身障害児への障害児通所支援事業所を、令和4年4月開設予定です。

この事業は、障害を持つ児童や発達に心配がある児童に、療育を提供するもの。日常生活の基本的な動作の習得、集団生活に適応するための個別療育プログラムを展開する、「児童発達支援」。学校授業終了後や休業日に、生活能力向上への支援、余暇の提供などを展開する、「放課後デイサービス」を行います。

こうした事業所の多くは、看護師を管理者としていますが、風の馬での管理者は理学療法士。リハビリテーションのプロとして、重症心身障害児への支援に力を注いでいきます。

現在は、事業所スタッフの募集活動も計画中。意欲のある方の参加をお待ちしています。

PEGASUS
NEWS

ペガサスニュース

発行人/馬場武彦
発行/社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
http://www.pegasasu.or.jp/
編集/ペガサス広報委員会 編集グループ
編集協力/HIPコーポレーション
発行/令和3年9月1日

Vol. 98

ペガサスから地域のみなさまへ

がんオンライン個別相談会(ZOOM利用)を開設。
「あなた」に近づき、支えるための新しい相談ルートです。

■ 病院に来なくても、お話ができます。
■ 治療、生活、仕事など、何でもご相談ください。

馬場記念病院 がん看護相談室では、令和3年6月に「がんオンライン個別相談会」を開設しました。この相談会は、名前のとおりオンライン(ZOOM利用)にて、がんの治療中、治療後の患者さま、ご家族のご相談をお受けするものです。

これまで相談室では、対面形式のご相談はお受けしていましたが、「がんの抗がん剤治療で身体がだるい」、「コロナ禍で外出を控えたい」、「仕事に病院には足を運び難い」、といった方がいらっしやいました。そうした方々のために、オンラインでの相談会を行うことになりました。

ご相談内容は、どんなことでも構いません。治療の悩み、生活での心配、あるいは、ご家族について、仕事についてなど、患者さま独りで、ご家族だけで抱え込まず、何でもお話しください。



がん看護相談室 室長
金城ひとみ

■ 医療の専門職、専門部署、チームとともに、
■ 「あなた」との対話、ご意思を大切にします。

がん患者さま、ご家族の心配や悩みは、ご本人のライフステージや社会的背景によってさまざまです。その思いをしっかりと受け止めることができるよう、相談会では相談者さまとの対話を大切にしています。

解決に向けては、相談室の看護師だけではなく、病院内や法人内の医師、薬剤師、臨床心理士、MSW、管理栄養士、医療事務員、理学療法士、社会保険労務士などの専門職、また、地域包括センターや緩和ケアチームにも協力を要請していきます。そして、お伺いした相談内容に合わせて適切なリソースに繋ぎ、患者さまの意思を全員で共有。より良いアドバイスや情報提供に努めていきます。

「がんオンライン個別相談会」は、独りで抱え込まず、我慢しないための新しい相談ルート。ぜひご利用ください。

相談会へのお申し込みは、
下記のURL、QRコードをご利用ください。

https://forms.office.com/r/626Xi1KDQs

ペガサス健診センターの
ご案内

ペガサス健診センターは、最新鋭の医療機器を使用し、適切な診断を提供しています。
一般健診・企業健診、人間ドックなど、多彩なメニューからお選びいただけます。
お問い合わせ/072-265-6006



ペガサス地域包括ケアセンター

場所:馬場記念病院 総合案内横
時間:平日9時30分~12時まで
健康のことから在宅介護まで。多様なニーズに対応する「なんでも相談」窓口を設置しています。まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ/TEL:072-265-5558 (担当 齋藤)

「なんでも相談」
窓口ありますペガサスグループ
株式会社ユニコ

取り扱う紙おむつは
150種類以上。
大幅な値下げも
実施中です。



堺市・高石市
紙おむつ給付券
利用可

●お問い合わせ
TEL:0120-062-505

私たちと一緒に働きましょう。

随時受付
しています

介護職員募集中! 正職員採用

いつでもご連絡いただければ、ペガサスグループの施設見学などへご案内します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

障がいをお持ちの方、一緒に働きませんか

※障がい者手帳をお持ちの方。正職員への雇用変更もあり
業務は、A)書類の印刷、製本 B)洗濯 C)清掃
D)データ入力 E)資料作成等。

お問い合わせ/馬場記念病院 人事課 TEL:072-265-9089



社会医療法人ペガサス公式 Facebook ページ
https://www.facebook.com/s.m.c.pegasus

ペガサスマンモサوندهー

開催予定

【開催日】(予定)

9/12(日)

10/17(日)

【開催時間】

9時~17時

【お問合せ】

TEL:072-265-6006
(ペガサス健診センター)

こんなご相談もお受けしました。

事例紹介

30歳代の男性

大腸がんのステージIV

この方は、病気により無職となりましたが、懸命に抗がん剤治療を受けるなか、ご本人には「元気になったら、人の役に立つ仕事がしたい」という強い思いがありました。ペガサスには、元々脳血管疾患で仕事を失った方を対象とした就労支援システムがあり、これをがん患者さまにも適用できないか、私たちが院内の緩和ケア委員会に提案。その後、半年に亘る治療で病気を克服し、このシステムを利用してペガサスの職員となりました。今では介護福祉士の資格を取得し、元気に働いています。

40歳代の女性

乳がん術後、肺転移再発 ステージIV

抗がん剤治療中で入退院を繰り返すこの方には、思春期のお子さんがいました。病状と予後、子どもに伝えるべきか、伝えるならばどう伝えるか、迷っていらっしやいました。外来看護師を主体に患者支援ができるよう、臨床心理士に協力を要請。臨床心理士からご本人とご主人に情報提供を行い、ご両親からお子さんにお話をされました。お子さんは十分に理解され、がん診断からの2年間の、親子三人それぞれの想いを伝えあい、家族の絆が深まる機会となりました。

80歳代の男性

胃がん、肝転移、ステージIV

認知症の妻と二人暮らしで、治療を受けながら、奥さまの介護をしていらっしやいましたが、奥さまの認知症が進行。ご本人には抗がん剤の副作用で倦怠感が強いというのでした。そのため私たちは、法人内の医療・介護チームに協力要請。奥さまの介護介入の充実(ショートステイやデイサービス利用など)、ご本人のセルフケア支援(生活リズムの工夫、宅配弁当サービスの利用など)の情報を提供。その後の治療継続と奥さまの介護を支えました。

このドクター、この治療 | 病院長 外科

大平雅一病院長に
お話を聞きました!

シリーズ
no.7

かかる方も、なくなる方も、 右上がりが増えている「大腸がん」。 早期発見、早期治療が、あなたの生命を守ります。

わが国では、年間約15万人の方が新たに大腸がんにかかっています。がんのなかでは、一番多いと報告されています。原因としては、欧米化した食事、飲酒、喫煙などが指摘されています。当院では、消化器科・外科が共同して、最新の検査、治療をご提供することが可能です。



profile 大平 雅一

馬場記念病院 病院長
日本外科学会 代議員・専門医・指導医、
日本消化器外科学会 評議員・専門医・
指導医、日本食道学会 評議員・食道外科
専門医・食道科認定医

日本人に多い直腸とS状結腸のがん

大腸は、消化管の最後の部分にあたり、長さは約1.5mです。主な働きは、水分の吸収で、小腸で消化吸収された食物の残りから水分を吸収し、便を肛門まで運びます。結腸（盲腸、上行結腸、横行結腸、下行結腸、S状結腸）と直腸（直腸S状部、上部直腸、下部直腸）に分けられますが、がんの発生は直腸とS状結腸に多いです。良性のポリープががん化する場合と、粘膜から直接発生する場合があります。

大腸がんの症状で最も多いのは、出血です。これには目に見える出血と、目に見えないが検査して解る出血とがあります。その他は、腸内にできた腫瘍が大きくなり、それによって生じる腸閉塞。腸が狭くなって便が通り難くなり、お腹が張ってきます。こうしたことで起こってくる痛みも、症状の一つです。

診断確定、病期確定の検査を実施

大腸がんの検査は、大腸がんかどうか診断するための検査と、診断が確定した後、病期（ステージ/がんの進行具合）を調べる検査があります。

診断するための検査として、まずは、便潜血検査。便のなかに血液が混じっているかを調べます。この検査が陽性の場合や、出血箇所を調べるために行うのが、大腸内視鏡検査です。内視鏡（大腸カメラ）を肛門から挿入し、全大腸をチェックし肉眼的な判断、あるいは、病変の一

部を採取して、病理検査でがんかどうかを調べます。診断確定後、大腸がんと周囲の臓器への広がりや肝臓、肺、リンパ節などへの転移の有無は、CT検査やMRI検査で調べます。殊に直腸がんの場合、その広がりを詳細に確認するには、MRI検査が有用です。病期を確定後は、治療へと繋いでいきます。

病期、全身状態等に合わせた治療選択

大腸がん治療には、内視鏡治療、外科的手術、薬物療法などがあります。早期のがんは、内視鏡治療でがんを切除できる場合があります。その場合は局所的な治療で済み、身体への負担が少ない方法です。内視鏡での治療が難しい場合は、開腹手術、腹腔鏡下手術、ロボット支援手術があります。近年では進行がんに対しても、腹腔鏡下手術が行われています。お腹のきずが小さく、術後の痛みも少なく回復が早いという長所があります。なお、当院の外科では、ほとんどの大腸がん手術を腹腔鏡下で行っています。

薬物療法（抗がん剤、分子標的薬など）は、手術では取り切れない進行がん、遠隔に転移がある場合に行われます。がんを小さくして手術可能にする、がんの進行を抑え延命、症状の軽減などが目的です。また進行がんの手術後一定期間（約6カ月）薬物療法を行う場合もあります。

いずれの治療も、病期、全身状態、年齢、合併症などを考慮して決定します。

●大腸がんの種類

- 上行結腸がん
- 横行結腸がん
- 盲腸がん
- 下行結腸がん
- S状結腸がん
- 直腸がん

主な症状

- 貧血
- 腫瘍(しこり)
- 腹痛
- 腸閉塞
- 血便
- 便秘・下痢
- 便が細くなる

●大腸がんの統計

罹患者数は全体で1位、死亡数は全体で2位。年々増加傾向にあります。

	男性	女性	全体
罹患者(2018年)	86,414	65,840	152,254
死亡数(2019年)	27,416	24,004	51,420

出典：全国がん登録罹患者データ、人口動態統計がん死亡データ

患者さまへの メッセージ

がんは、早期発見・早期治療すれば治る時代です。そのためには、まず検診を受けることが何より大切。何か見つかったら、すぐに内視鏡検査へと進めていきましょう。治療においては、化学療法セ

ンターもあり、医師と多職種があなたを支えます。コロナ禍で受診を控える方が増えていますが、病気はコロナだけではありません。ご自分のため、ご家族のためにも、ぜひ検診をお受けください。

TOPICS 馬場記念病院 1 ペガサス健診センターより

コロナ禍でも過度な受診控えは危険です。
健診や持病の治療などは受診しましょう。

◆全国的に健診受診率が低下しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2020年度の健診受診率が全国的に低下しています。大手ヘルスケア企業 ジョンソンエンドジョンソンが実施した調査（健康診断・人間ドック、がん検診に関する意識調査）では41%の人が「コロナ感染症のリスクがある」という理由で、がん検診を受けなかったと報告されており、同様の理由で、健康診断をも受けていない人が43.1%にものぼります。さらに2021年度も受診を控えるという人は23%もいます。一方「がん検診を見送ることで、がんの早期発見が遅れること」に不安に感じている人が63.1%という結果が出ています。

◆コロナ禍でも必要な医療は受けるようにしましょう。

馬場記念病院においては、2020年4月の1回目の緊急事態宣言時には、厚生労働省から各種健診を延期する

ようにとの要請の影響もがあったが、現在では一般健診、企業健診とも毎年受診してくださる方がしっかりと受診してくださる状況に戻ってきています。

発熱や咳などは、新型コロナウイルス感染症だけでなく、その他の病気の可能性もあります。受診を控えることで重症化したり、最適な治療の機会を逃すことにもなりかねません。自覚症状が出にくい病気もあり、早期のがんも無症状であることが多くあります。定期的に健診やがん検診を受けることで、予防や早期発見・早期治療につながります。馬場記念病院ではしっかりと感染予防対策に取り組み皆さまをお迎えしています。コロナ禍においても必要な医療は受けるようにしましょう。

ペガサス健診センター
詳しくはこちらをご覧ください。
お問い合わせ 072-265-6006



TOPICS 馬場記念病院 2 研修医からのご挨拶

2021年度に入職した4名の初期研修医から
地域の皆さま、連携機関の皆さまへご挨拶。

馬場記念病院は厚生労働省から指定された臨床研修指定病院です。大学医学部を卒業し医師免許を取得した

研修医が基礎的な手技や知識を身につけるために経験を積む病院です。ペガサスの研修医には単に病気を治すスキルを身につけるのではなく、患者さま・ご家族の生活までを見据え支えるチーム医療を学び、地域医療を見守る医師として成長してもらいたいと考えています。研修医が皆さまの診療に携わることもございますが、趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。



室谷 凌
大阪府 出身/近畿大学卒

生まれ育った堺の街の医療に携わりたいという想いから馬場記念病院を研修先へ選ばせて頂きました。患者さま中心の医療を提供すると共に、私自身医師として成長できるよう努力して参ります。



林 咲良
三重県 出身/近畿大学卒

当院で研修を始めて約半年が経ちました。豊富な知識、高い技術を持った上級医をはじめ、親切で優しいスタッフの皆さんの元、日々勉強をさせて頂いております。



秋津風 琢磨
大阪府 出身/大阪市立大学卒

当院では、指導熱心な先生方のもと様々な手技や症例を経験する事ができます。また、医局では診療科の垣根を越えて気軽に相談できるところも魅力であると思えます。



江森 毅郎
岡山県 出身/近畿大学卒

各科の先生方の熱心なご指導のもと、日々さまざまな症例を経験させていただいております。1日でも早く一人前の医師になれるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いたします。